

Best Animation  
Golden Eagle Award 2019

# Hoffmaniada



制作期間15年の執念、結実。

## ホフマニアダ

ホフマンの物語

『くるみ割り人形』の原作者E.T.A.ホフマンの空想世界を、  
初期チェブラーシカの制作会社・ロシアのソユーズムリトが15年の歳月をかけ完成させた長編パペット・アニメーション

制作:ソユーズムリトフィルム 監督:スタニスラフ・ソコロフ キャラクター・デザイン:ミハイル・シュミアキン 音楽:シャンドル・カロシュ  
引用作品:『くるみ割り人形とネズミの王様』『黄金の壺』『砂男』『こびとツァヘスマたの名をツィノーバー』『ブランピラ王女』他

2018 | ロシア | ロシア語・日本語字幕 | 72min 配給:リスケット 協力:太秦/T&Kテレフィルム/Stylab 監修:木野光司



SOME  
GOOD  
FILM

hoffmaniada.net



## ドイツ幻想文学者E.T.A.ホフマンの空想世界を描いたファンタジー 『ホフマニアダ ホフマンの物語』

『チェブラーシカ』(ロマン・カチャーノフ監督)、『霧につつまれたハリネズミ』(ユーリー・ノルシュテイン監督)の制作スタジオとして著名なモスクワのソユーズムリスタジオが15年の歳月をかけて紡ぎあげた異色ファンタジー『ホフマニアダ ホフマンの物語』が完成し、本国に続き日本でも公開されることが決定した。

主人公はドイツ幻想文学の巨匠E.T.A.ホフマン。『くるみ割り人形とネズミの王様』『黄金の壺』『砂男』といった代表作の登場人物達とともに、現実世界と空想世界(アトランティス)を彷徨い続けるという、ホフマン文学の世界観に溢れた作品である。



### これは、狂気か! 芸術か!?

『ホフマニアダ ホフマンの物語』は一コマずつ撮影を重ねるストップモーションで制作された長編アニメーションです。パペットの衣装をはじめ、目や唇の動きまで意識した細部へのこだわりは狂気的ですらあります。クライマックスのシーンでは、総勢50体にのぼる人形たちが共演しており、その数はロシア・パペットアニメーション界の記録になっています。

### 露日のパペット・アニメの傑作が集結

ロシア本国や国際映画祭を除いて『ホフマニアダ ホフマンの物語』は一般興行されていません(現時点)。また、日本での公開では先のショートショートフィルムフェスティバルの東京都知事賞をはじめ、国内外で各賞受賞の話題作『マイリトルゴート』(見里朝希監督)が上映されます。この奇跡のカップリング上映をお見逃しなく。



©Soyuzmultfilm

公式HomePage ▶ [www.hoffmaniada.net](http://www.hoffmaniada.net) | 公式ツイッター ▶ @hoffmaniada | 公式Facebook ▶ [fb.me/hoffmaniada](https://fb.me/hoffmaniada)

上映スケジュール	8月	17(土)	18(日)	19(月)	20(火)	21(水)	22(木)	23(金)	24(土)	25(日)	26(月)
A:10時45分より/B:11時より/休:休映		A	休	休	A	A	A	A	休	B	休
※「ホフマニアダ」(72分)上映終了後、2.3分の幕間後、	27(火)	28(水)	29(木)	30(金)	31(土)	9月	1(日)	2(月)	3(水)	4(木)	5(金)
「マイリトルゴート」(11分)を上映 (定員入替制)	B	B	B	B	休		B	休	B	B	B

## 夏休み、凱旋上映決定! 8月17日(土)より限定日公開

当日一般 1,800円(税込)  
学生 1,500円(税込)  
シニア 1,100円(税込)

JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分 恵比寿ガーデンプレイス内  
東京都写真美術館ホール TEL 03-3280-0099(代表) [www.topmuseum.jp](http://www.topmuseum.jp)

恵比寿ガーデンプレイス  
東口 動く通路  
至 渋谷 JR恵比寿駅  
日比谷線恵比寿駅 1番出口

作品内容問い合わせ先: 株式会社リスキット TEL 047-317-0841 [info@riskit.jp](mailto:info@riskit.jp)

TOP MUSEUM